

津房地区の皆様へ  
まちづくり協議会の事務局は  
月・火・木の週三日開いています  
ご意見などお寄せ願います。

# 津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第34号 令和元年5月  
発行：津房地区まちづくり協議会  
事務局：津房地区公民館内  
電話：48-2001

## 若宮社楼門の狛犬が 復活しました

楯本集落に祀られた若宮社は、神社の旧社格での「郷社」にあたり、津房郷の中にあつては崇敬範囲が比較的広い神社であったことから、その境内には神殿、拝殿、舞殿などのほか、寛永11年(西暦1634年)に中津藩普請奉行の指揮で建立されたとの記録が残る楼門が建立されています。

この楼門の規模、造り、施された細工が秀でていて、市指定の有形文化財に指定され、地元集落により大事に護持されてきましたが、楼門の左右に鎮座していた立派な木彫りの狛犬が盗難に遭つたり、永年に亘って風雨に晒され続けたことによる外廻りの風化で、文化財の価値が大いに損なわれていました。

そこで、昨年度、地元中山間事業費の一部を基に、市の文化財修復交付金と地元寄附金を足して資金を捻出、楼門の外廻り部の大規模修理を行った結果、建物側の修復は実現しました。

一方、楼門の左右の格子で囲われた小部屋に納まるべき狛犬の復旧はたいへんな難題でしたが、幸いにも書画、鏝絵ならびに彫刻などのアート制作に秀でた技能を有する地元楯本の永田知徳氏が、楼門修復の暁には狛犬の献納をと一念発起され、およそ四年前からその制作に着手頂いていました。

そして、この5月7日に見事に完成した一木造りの阿吽の唐獅子(狛犬)一対を献納して頂くことになり、若宮社の特別神事として永田氏のほか宮総代長の鈴木勝典氏ほかの宮総代全員と大勢の住民参列のもと、献納の儀を営んだのち、無事に楼門の所定位置に納まりました。

津房の価値ある有形文化財が復活したことをお知らせするとともに、修復成った楼門と唐獅子の見学を訪ねられるよう、ご案内します。



## 東椎屋の滝 安全祈願祭

二年ごとの開催となる東椎屋の滝開き・安全祈願祭、ことしは催行の年に当たり、市長をはじめとする来賓各位のほか、地区内外からの多くの一般参加者(前回は約200人)をお迎えして津房最大の観光スポットが輝く一日になります。

宇佐市観光協会主体の滝開き実行委員会主催、当協議会は共催の立場ながら、イベントに先だつての遊歩道の清掃、イベント当日の会場設営作業や参加者への手作り紅白餅の頒布など、振興、教育、女性の各部会員が盛り上げに積極的に参加します。

当日は、今夏の来訪者の安全と絶えざる水の恵みを祈願する護摩炊き神事のもと、今や名物となつた津小児童全員による滝壺前での合唱も予定されています。

久しぶりの滝散策とイベント盛り上げを兼ね、多くの地区民各位が参加されますようご案内します。

\*\*\*\*\*



工房で制作中の  
永田知徳氏

お発ちの儀で鎮座する  
阿吽の唐獅子



改修成った楼門の外観



日時：6月8日(土)  
10:00~12:00  
会場：東椎屋の滝 滝つぼ



前回の安全祈願祭

## 春の交通安全運動

全国一斉の活動に合わせて5月13日から20日の土日を除いた6日間の朝 7:30~8:00、六郎丸交差点での交通安全啓発活動を行いました。

園児の悲惨な事故や高齢運転者による事故が大きな問題となっている最近ですが、少しでも地区内の交通モラルの向上をと、地区交通指導員のリードのもと、交通安全協会、女性ドライバー安全協会、津小の先生方、当協議会あんしん生活部会員など、延べ人数51人もの方々に出役頂きました。



六郎丸交差点での啓発活動と、登校する川西の子どもたち

## 津房少年消防クラブ の結団式

昨年引き続き、ことしも津小高学年の児童9人より成る少年消防クラブが活動します。5月13日の集団下校前の時間を利用して、その結団式がありました。

式では、濱野俊久団長の趣旨説明、坂本校長の激励のことばに続き、当協議会の佐藤浩一自主防災部会長より、勇気を讃えることばに添えて活動に使えるツールを全団員に贈りました。

地区をくまなく巡回する消防車に同乗し、可愛い声で防火を呼び掛けてくれた昨年の活動が印象的でしたが、ことしも地区民の自助・共助の精神を鼓舞する活動をして貰えるに違いありません。



濱野団長から心構えの訓示



凛々しい9人の記念写真

## 津房地区区長会の役員決まりました

去る4月25日に開催した区長総会において  
下記のとおり決まりました。【敬称略】

- 会長：佐藤浩一(五郎丸) 副会長：糸長好則(萱籠)
- 会計：綾部武美(東恵良) 書記：吉武二十三(中間)
- 監査：小野剛臣(松本)

